

文化審議会世界文化遺産部会（第4回）

議事要旨

1. 日時：平成30年7月19日（木）10：00～12：00
2. 場所：文部科学省東館3階 3F2特別会議室
3. 出席者：
(委員) 佐藤部会長, 吉田部会長代理, 岩本委員, 黒田委員, 佐々木委員, 鈴木委員, 藤原委員, 二神委員, 松田委員, 本中委員, 山田委員
(文化庁) 中岡文化庁次長, 山崎文化財部長, 豊城文化財鑑査官, 大西記念物課長, 渡辺世界文化遺産室長, 菊地専門官, 下田文化財調査官, 鈴木文化財調査官

4. 議事要旨

- (1) 第4回世界文化遺産部会の議事の開始に当たり, 世界遺産一覧表に記載されることが適当と思われる物件の候補の選定に関する審議については, 非公開で行うこととし, 後日, 議事要旨を公開することとした(参考資料1「文化審議会世界文化遺産部会の会議の公開について」の規程による)。
- (2) 第42回世界遺産委員会(平成30年6月24日～平成30年7月4日, バーレーン, マナーマ)の主な審議結果について, 文化庁から報告が行われた。
- (3) 今年度の推薦を希望する2物件(「北海道・北東北の縄文遺跡群」, 「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」)のうち, 「北海道・北東北の縄文遺跡群」を文化審議会として推薦候補とすることが了承された。今年度推薦候補の2件については, いまだ課題が残り推薦書の提出までにさらなる充実を図る必要があるが, 昨年度と同様に, 推薦後の審査・評価次第では, その指摘に応じて推薦内容を抜本的に見直すことも視野に入れて推薦物件を選定することも有力な選択肢であることが確認された。また, 2物件の進捗と課題について文化審議会としての意見のまとめが行われ, 文言の取りまとめが佐藤部会長に一任された。